

公共事業等事前評価結果整理表

主要目標番号	Ⅱ-Ⅱ-2.(2)
対象事業	治山事業、砂防事業
主要目標	土石流被害の防止

優先順位付け の考え方	対象地区・箇所名	個別事業の妥当性評価						事業間優先度の評価					事業間 ランク	総合意見	評価結果
		公共関 与、事 業執行 主体の 妥当性	経済効 率性	事業 実施、 規模 の妥当 性	整備 手法の 有効性	環境 負荷へ の配慮	事業 計画の 熟度	貢献度ランクの評価			副次効果ランクの評価				
								貢献度 ランク	過去の災害実績、緊 急度、災害発生の危 険度 点	被害軽減額 百萬元	副次効果 ランク	評点			
過去の災害実績・ 緊急度、災害発 生の危険度が高 く、被害軽減額が 大きい地区を優 先する。	甲府市「右左口」	○	○	○	○	○	○	a	11	380	1	2	SI	事業間ランクSIであり、優先度が高い	実施
	南アルプス市「上杉の木」	○	○	○	○	○	○	a	12	346	2	0	I	事業間ランクIであり、優先度が高い	実施
	南アルプス市「日中沢」	○	○	○	○	○	○	a	10	365	2	0	I	事業間ランクIであり、優先度が高い	実施
	韮崎市「高川北沢」	○	○	○	○	○	○	a	10	392	2	0	I	事業間ランクIであり、優先度が高い	実施
	韮崎市「鈴嵐」	○	○	○	○	○	○	a	10	398	1	1	SI	事業間ランクSIであり、優先度が高い	実施
	笛吹市「白崩」	○	○	○	○	○	○	a	12	410	1	1	SI	事業間ランクSIであり、優先度が高い	実施
	富士吉田市 上暮地「上暮地」	○	○	○	○	○	○	a	14	403	1	1	SI	事業間ランクSIであり、優先度が高い	実施
	大月市「葛野」	○	○	○	○	○	○	a	18	816	1	1	SI	事業間ランクSIであり、優先度が高い	実施
	南部町本郷「大森沢」	○	○	○	○	○	○	a	15	744	2	0	I	事業間ランクIであり、優先度が高い	実施
	南部町井出「大焼戸」	○	○	○	○	○	○	a	13	959	1	1	SI	事業間ランクSIであり、優先度が高い	実施
	身延町大島「境沢」	○	○	○	○	○	○	a	16	595	1	1	SI	事業間ランクSIであり、優先度が高い	実施
	南部町下佐野「佐野」	○	○	○	○	○	○	a	15	691	2	0	I	事業間ランクIであり、優先度が高い	実施
	韮崎市「祖母石」	○	○	○	○	○	○	a	15	399	2	0	I	事業間ランクIであり、優先度が高い	実施
									0						
									0						
								0							
								0							
								0							
								0							
								0							
								0							
								0							
								0							
								基準値	10	340	基準値	0.6			

副次効果評点シート

主要目標番号		Ⅱ. Ⅱ-2. (2)		主要目標に対応する副次効果項目	対象地区・箇所 で想定される副次効果	評価の説明	評価結果
主要目標		土石流被害の防止					
評価対象地区・箇所名		大月市「葛野」					
主要目標項目	Ⅰ. 県民生活の豊かさ と経済の発展を支える 基盤充実	Ⅰ-1. 交通の利便性の向上	(1) 生活圏中心都市・拠点機能へのアクセス向上				
			(2) 市町村中心地・大規模拠点施設へのアクセス向上				
			(3) 市街地内の交通の円滑化				
			(4) 集落間・小規模拠点施設へのアクセス向上				
		Ⅰ-2. 生活環境の向上	(1) 森林機能の維持・向上				
			(2) 憩い空間の創出				
			(3) 生活排水処理機能の向上				
			(4) 良好な市街地空間の確保				
			(5) 適正な居住空間の確保				
		Ⅰ-3. 農林水産業の振興	(1) 中山間地域等の農村生活・生産機能の向上				
			(2) 農業生産力の向上				
			(3) 農業用排水能力の向上				
	(4) 農林水産業経営の合理化(非公共)						
	(5) 森林整備の効率化						
	Ⅱ. 暮らしと経済活動の安全性確保	Ⅱ-1. 交通の安全性の向上	(1) 歩行者等の安全性の確保				
(2) 災害に強い道路の確保							
Ⅱ-2. 洪水・土砂被害の防止		(1) 洪水被害の防止					
		(2) 土石流被害の防止					
		(3) 崖崩れ被害の防止					
		(4) 地滑り被害の防止					
Ⅱ-3. 鳥獣被害の防止		(1) 鳥獣被害の軽減					
副次効果項目		交通利便性	交通ターミナル機能の強化				
			アクセス機能の維持				
	主要渋滞ポイントの解消						
	生活環境	水質の浄化					
		大気汚染の軽減					
		騒音・振動の軽減					
		良好な景観の創出					
		バリアフリー化の促進					
		ライフラインの強化					
		身近な緑地・交流の場の提供	●				
		飲雑用水の安定供給	●				
		糞尿の処理					
		地域の文化・学習等活動の支援					
	各種情報の円滑な提供						
	自然環境	水源涵養機能の向上					
		生態系空間の再生					
	事故・災害防止	防火帯・延焼遮断帯の確保					
		緊急時の避難・救助機能の確保					
		被災時の被害波及の防止	●	○	国道の保護	1	
		既存施設の崩壊危険性の排除					
	生産性	林業生産力の向上					
		遊休農地の解消					
		新たな公共用地の創出					
		農地の保全					
	その他	農林産物の販売促進					
		自然エネルギーの活用					
		リサイクルの推進					
文化・歴史的資源等の保存・復元							
他事業との一体施工	●						
重要プロジェクトとしての位置づけ	●						

副次効果
評点合計 1

注1)「主要目標に対応する副次効果項目」の欄に「●」が附されている副次効果項目のうち、「対象地区・箇所」で想定される副次効果」の欄に「○」を記入、「評価の説明」欄に具体的な評価内容を記入する。
 注2)副次効果の内、他の主要目標に該当するものは、当該主要目標内でのランク区分の基準に従いランク付けを行い、ランクaに該当するものは2点、ランクb以下の場合には1点とする。